

# くらしの情報

## 救急車を呼ぶべきか迷ったときの相談窓口「吸収安心センター」の活用を！

### 救急車を呼ぶ？病院へ行く？迷ったときは#7119に電話を！

村内の救急搬送は平成26年実績で117人ですが、その約49%は軽症に分類されるものです。

その中には緊急性の低い通報もあり、安易に救急車を利用されると、本当に必要な方への救急医療が遅れてしまう恐れもあります。

「ご自身では判断できずに救急車を呼ぶか誰かに相談したい。」「こんな症状だけど急いだ方がいい？」「何科の病院に行けばいいの？」など、電話で医療相談のできる窓口が救急安心センターです。

救急安心センターは、急な病気やケガで、救急車を呼ぶか、医療機関を受診すべきか迷ったときに相談できる窓口です。受付員や看護師が症状に応じて、119番への転送や医療機関の受診案内、応急手当などの助言をいたします。（札幌市・石狩市・新篠津村が対応エリア）

ただし、現在受診している病気の治療内容や薬の飲み方などの相談には応じられません。

#### 【相談の流れ】

- ①救急車を呼ぶか、病院に行くか迷ったら「#7119に電話！」
- ②受付員が相談内容を確認。専門的な判断が必要なおときには看護師につなぎます。
- ③緊急性が低い場合は、「応急手当を助言」「医療機関を案内」
- ④緊急性が高い場合「119番へ転送」（石狩北部消防事務組合消防司令センター）

#### 【救急安心センターQ&A】

Q1：緊急性が高いと思ったときも「#7119」に電話をすればいいの？

答え：「#7119」ではなく「119」番に電話して救急車を呼んでください。緊急性が高いかどうか分からない場合や迷ったときに「#7119」を利用しましょう。

Q2：「#7119」に電話をして、緊急性が高い症状だった場合はどうなるの？

答え：緊急性が高いと判断された場合は、石狩北部消防事務組合消防司令センターへ転送し救急車を出動します。また、緊急性が高くない場合には、状態に応じていつごろ病院に行った方がいいかアドバイスします。

○問合先／住民課保健予防係 ☎ 57-2111（内線342・343）

新篠津村からも利用できます。  
救急安心センターさっぽろ！  
救急車？それとも病院？  
病気やケガで迷ったら  
24時間  
365日  
対応  
#7119  
救急安心センターさっぽろ  
救急安心センターさっぽろとは  
受付員 看護師  
迷ったら、  
#7119  
医療機関案内  
救急医療相談  
緊急性が高い  
緊急性が高い  
119番へ転送  
看護師が救急医療相談に対応いたします。

## 自衛官等募集

海上・航空自衛隊航空学生～パイロットを目指そう！～

〔受付期間〕平成27年8月1日(土)～平成27年9月8日(火)

〔試験日〕一次試験：平成27年9月23日(水)

〔受験資格〕平成28年4月1日現在、18歳以上21歳未満

自衛隊一般曹候補生～自衛隊のスペシャリストを目指そう！～

〔受付期間〕平成27年8月1日(土)～平成27年9月8日(火)

〔試験日〕一次試験：平成27年9月18日(金)・19(土)のうち指定する1日

〔受験資格〕平成28年4月1日現在、18歳以上27歳未満

問合先：自衛隊札幌地方協力本部江別地域事務所 ☎ 011-383-8955

または役場住民課住民生活係 ☎ 57-2111（内線347）

